PROPET

取扱説明書

PC-2400SE
PC-1200SE

箱からストロボと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。

ストロボ本体に装着　□コネクターキャップ×3

付属品　□保証書　□取扱説明書　□ACコード　□シンクロコード
□ヒューズ×3（グリップハンドル内に収納）

はじめに

このたびは写真撮影用ストロボ、PC-2400SE/1200SE をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。付属の保証書に「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入されている事をご確認下さい。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読み頂き十分にご理解の上ご活用下さいますよう、お願い致します。お読みいただいた後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管して下さい。

安全上のご注意

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる事が想定される内容
⚠ 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される内容及び物的障害の発生が想定される内容

⚠ 警告

分解禁止	**分解したり、修理や改造をしないでください。** 感電したり、異常動作をしてけがの原因になります。メインスイッチを切っても内部には長時間高電圧が蓄積されます。
使用禁止	**以下のような場所では使用しないでください。** 空気の流れの悪い、ケース、バッグ、収納棚の中など／湿度が高いところ／水がかかる恐れのあるところ／引火、爆発の恐れのあるところ。／床、地面（発光部） 感電、ケガ、火災の原因になります。
⚠ 警告	**ACプラグを抜き差しするときは必ずメインスイッチをお切りください。** 感電の原因になります。
発光禁止	**発光部の直前にパラソルやトレーシングペーパーなどの燃えやすいものを近づけて発光させないでください。** 火災の原因になります。
発光禁止	**人の目に近づけて発光させないでください。** 視力障害の原因になります。特にお子様を撮影する場合は1m以上離れてください。
接触禁止	**使用中、直後の放電管、モデリングランプには触らないでください。** やけどの原因になります。高温にご注意ください。
⚠ 警告	**モデリングランプ、ヒューズは弊社指定と同等のものをお使い下さい。** 火災の原因になります。特に大容量のヒューズのご使用はお止め下さい。

⚠ 注意

感電注意	**本体が落下して変形した時、コードの被覆が破損した時は使用をお止めください。** 感電の原因になります。弊社営業所へ点検をご依頼ください。

ご使用上の注意とお願い

■SCR やトライアックを使用した半導体式調光機に接続して使用しないでください。
故障の原因になります。

■モデリングランプや放電管は素手で触れないでください。
もし触れてしまった時はアルコール等でよく拭き取ってからご使用ください。
指紋等が付いたまま使用しますと、その部分が白濁し、光量が低下したり、寿命が短くなることがあります。

■モデリングランプ（特に点灯中）には振動を与えないでください。
断線の原因になります。

■長期間使用機会が無い場合、月に１～２回は通電する事をお勧めします。
怠ると、メインコンデンサーの寿命が短くなる原因になります。

主な仕様

■電源部

	PC-2400SE	PC-1200SE
出力エネルギー	2400Ws	1200Ws
出力灯数	3灯	
出力切換	発光部コードの脱着による自動切換	
調光方式	フル～1/8光量までクリック調光	
	1目盛はフラッシュメーターの0.2evに対応	
充電時間(フル)　※注2	2.6秒	1.7秒
充電表示	充電中　点滅　／　充電完了　点灯	
不発警報	赤色点灯　連続音	
冷却方式	冷却ファン内蔵	
センサー	外部ストロボ同調（GN.1以上）	
電源	AC90～110V（50/60Hz）	
ヒューズ	20A	
大きさ(mm)	176×114×240	176×114×205
重さ(kg)	3.5	2.7

※注1　各種測定値は100V/50Hz時のものです。個体差により若干の誤差が出ます。
※注2　充電時間は出力に応じて変動します。

■発光部

	H-320	H-303	H-215Q	H-215
最大入力エネルギー	2400Ws	1200Ws	2400Ws	1200Ws
放電管	コルツ	硬質ガラス	コルツ	硬質ガラス
モデリングランプ	ハロゲン200W	クリプトン100W	ハロゲン100W	
冷却方式	空冷ファン内蔵		自然放熱	
レフレクター	パラソルレフN付（各種レフ交換式）		広角レフ一体型	
大きさ	140φ×155mm		240φ×180mm	
重さ	1kg（コード別）	1.8ｋｇ	1.4ｋｇ	

不発光・オーバーヒート警報、ヒューズ切れ

■不発光警報
何らかの原因で発光しない場合、連続音が鳴り、発光部の接続されているコネクター左上の赤色LEDが点灯します。
再度発光を試みても警報が繰り返される場合は、コネクターに別の発光部を接続してお試しください。原因が電源部と発光部のどちらによるものかお確かめになり、弊社へ点検にお出しください。

■オーバーヒート警報
電源内部の温度が一定以上になると、充電が完了せず、レディーランプが点滅し続け、断続音が鳴り続けます。メインスイッチを切り、ACコードをコンセントから抜いて、風通しの良い場所で十分冷却してください。
以上の処置を行っても警報が繰り返される場合は弊社へ点検にお出しください。

■ヒューズ切れ
メインスイッチを入れても動作しない場合、モデリングランプが点灯しない場合は側面のヒューズをご確認願います。
その際、必ずメインスイッチを切り、ACコードをコンセントから抜いてから行ってください。

●ヒューズの交換
メインスイッチを切って、ACコードをコンセントから抜いてください。
ヒューズホルダーのふたをドライバーを用いてはずし、同じ規格のヒューズと交換してください。ヒューズはストロボ用20A、モデリング用10Aを使用します。スペアのヒューズは取手の上蓋の中に入っています。
たびたびヒューズが切れるようでしたら弊社へ点検にお出しください。

アフターサービスについて

■保証
保証期間はお買い上げの日から1年間です。
本製品に純正部品・純正または指定のアクセサリー以外のものを使用する事によって生じた故障、事故、及び、本取扱説明書により注意、禁止した事が守られずに生じた故障、事故については一切の責任を負いかねます。また、消耗品類（放電管、ハロゲンランプ、電解コンデンサー、雲台など）は保証の対象となりません。

■修理点検のご依頼について
異常が発生した時はお求めの販売店、あるいは下記の弊社各営業所にご依頼ください。
なお、修理には、本体、コード類をセットにしてお出しください。保証期間中のものは必ず保証書を添付してください。

■修理品をお受け取りになる時は
修理完了品に添付されている修理伝票には修理内容が明記されておりますのでご確認ください。また次回の修理の際に必要となる場合もございますので大切に保存してください。

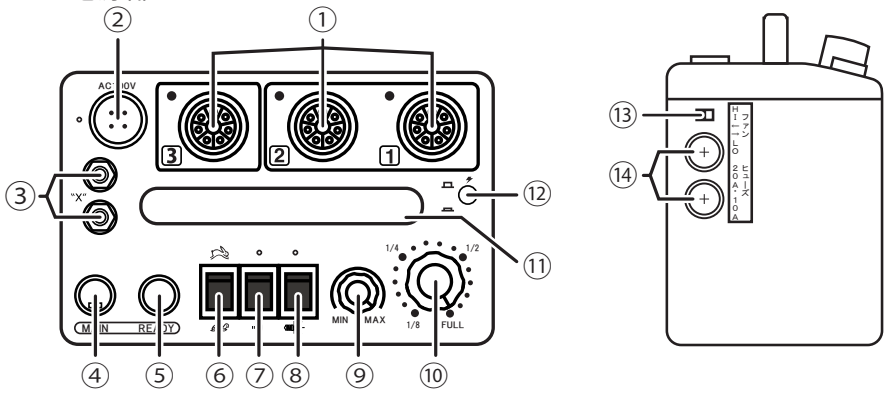
プロペット株式会社　http://www.propet.co.jp　東京・仙台・宇都宮・名古屋・大阪

本社・東京営業部・修理　営業時間 9：00～18：00（土日祝日を除く）
〒111-0041 東京都台東区元浅草3-7-6 CSビル2F
TEL 03-5828-0681㈹　FAX 03-3828-3890　MAIL pro@propet.co.jp

工場・関東営業所・修理　営業時間 8：30～17：30（土日祝日を除く）
〒321-0921 栃木県宇都宮市瑞穂3-9-15
TEL 028-656-9292　FAX 028-656-6392

各部の名称とはたらき

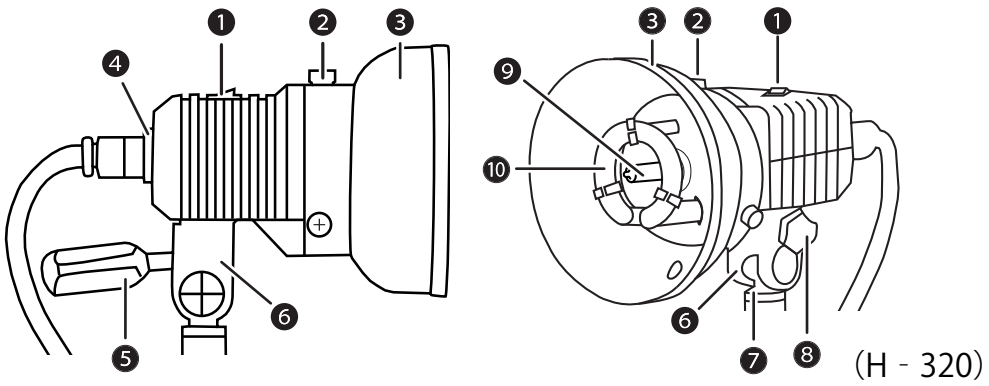
■電源部



①発光部ソケット
　3 つあります。
②AC 入力ソケット（AC100V）
③シンクロコンセント（X）
　ジャックタイプが 2 つあります。
④メインスイッチ
⑤レディーランプ（オープンフラッシュボタン）
　充電完了すると点灯します。その後ボタンを押すと単独発光します。
⑥充電速度切換スイッチ
　通常はクイック（うさぎマーク）でご使用下さい。電力事情の悪い場所や使用中にブレーカーが落ちてしまう場合にはスロー（カメマーク）でお使いください。
⑦サウンドスイッチ
　ON にすると充電中「ピッピッ」という音がし、充電完了で止まります。
⑧モデリングスイッチ
　モデリングランプの ON ／ OFF をします。
⑨モデリングバリエータースイッチ
　モデリングランプの明るさを調節します。
⑩出力バリエーター
　調光ができます。FULL ～ 1/8。
⑪グリップハンドル
　スペアのヒューズ（20A×2、10A×1）が入っています。
⑫センサースイッチ
　ON にすると他のストロボの光を受けて同調発光します。
⑬冷却ファン切換スイッチ (2400SE のみ)
　冷却ファンの HI/LO を切り換えます。
⑭ヒューズ
　ストロボ用 20A、モデリング用 10A が入っています。

■発光部

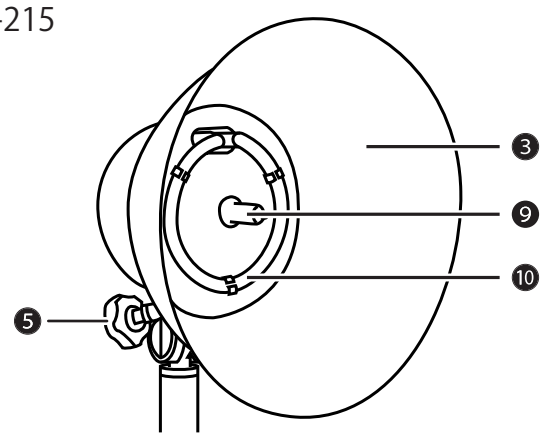
H‐320 ／ H‐303



（H‐320）

❶ モデリングスイッチ
　モデリングランプの ON ／ OFF をします。
❷ レフ止めネジ
❸ レフレクター
　パラソルレフ N が付属しています。各種レフと交換可能です。
❹ ソケット
　発光部コードで電源部と接続します。
　（H‐320 のみ。H‐303 は発光部・コード一体型です。）
❺ パーン棒
❻ 雲台
❼ ダボ
❽ パラソル固定ネジ
　心棒の直径 6 ～ 8mmのパラソルが使えます。
❾ モデリングランプ
　H‐320 はハロゲンランプ 200W。H‐303 はクリプトンランプ 100W。
　４面ライトカッター等前面にアクセサリーを使うときはそれぞれのランプを 60W に付け替えてお使い下さい。
❿ 放電管
　ブロック交換式です。
　最大入力エネルギーは、H‐320 が 2400Ws、H‐303 は 1200Ws です。

H‐215Q ／ H-215



それぞれの番号の名称は H‐320 ／ 303 と同じです。
はたらきについての相違点は以下の通りです。モデリングスイッチは背面にあります。

❸ 集合写真に適した広角レフ一体型です。
❺ ノブネジ型。
❾ ハロゲンランプ 100W です。
❿ 最大入力エネルギーは H‐215Q が 2400W、H‐215 は 1200W です。

基本操作

1. 発光部をセットします。
パーン棒❺をねじ込みしっかり固定します。
ダボをスタンド、パンタ等のダボ受けにしっかり固定します。

2. 発光部コードを接続します。
発光部コードを電源部の発光部ソケット①に接続します。
（H‐320 はコード着脱式なので、コードのもう一方を発光部のソケットに差し込んでください。）必ず固定リングを回し、締め付けてください。

3.AC コードを接続します。
メインスイッチ④が OFF になっていることを確認して入力ソケット②と AC コンセントを接続します。

4. シンクロコードを接続します。
シンクロコードはジャックタイプを使用します。コンセント③は 2 口ありますが、どちらを使用しても同調します。カメラを複数台お使いの場合それぞれに接続してご使用ください。
また、他のストロボの光を受けて同調発光させるには、センサースイッチ⑦を ON にします。シンクロコード、その他同調装置を使う場合は OFF にして下さい。直射日光の当たるところでは作動しない事もあります。

5. スタート（メイン）スイッチを ON にします。
レディーランプ（オープンフラッシュボタン）⑤が点灯したら、充電完了です。⑤を押してテスト発光し、全灯発光する事を確認して下さい。また、カメラのシャッターを切って同様に確認してください。

6. モデリングランプを点灯します。
電源部のモデリングスイッチ⑧を ON にして発光部のモデリングスイッチ❶を ON にすると、モデリングランプが点灯します。個々に消灯するときは発光部それぞれのモデリングスイッチを OFF にします。電源部のモデリングバリエータースイッチ⑨でモデリングランプを 1/8 まで調光できます。

7. 発光準備完了です。
裏面に記載してある「安全上のご注意」「使用上の注意とお願い」を守って正しくお使い下さい。

調光・出力切換

出力は発光部コードの脱着による自動切換です。下表の配分は全て同じ型の発光部を用いた場合です。異なる型の発光部を組み合わせて使った場合は、必ずしも下表の配分にはなりません。

PC-2400SE		
3	2	1
●400	●1000	●1000
—	●1200	●1200
●400	—	●2000
—	—	●2400
—	●2400	—
●400	—	—

PC-1200SE		
3	2	1
●200	●500	●500
—	●600	●600
●200	—	●1000
—	—	●1200
—	●1200	—
●200	—	—

プロペット株式会社 http://www.propet.co.jp　東京・仙台・宇都宮・名古屋・大阪

本社・東京営業部・修理　営業時間 9：00～18：00（土日祝日を除く）
〒111-0041 東京都台東区元浅草3-7-6 CSビル2F
TEL 03-5828-0681㈹　FAX 03-3828-3890　MAIL pro@propet.co.jp

工場・関東営業所・修理　営業時間 8：30～17：30（土日祝日を除く）
〒321-0921 栃木県宇都宮市瑞穂3-9-15
TEL 028-656-9292　FAX 028-656-6392